

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月3日

上場会社名 川崎汽船株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9107 URL <https://www.kline.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 五十嵐 武宣  
問合せ先責任者 (役職名) サステナビリティ・環境経営推進・IR・広報 (氏名) 藤村 雄二 TEL 03-6865-2736  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無： 有  
決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	767,734	△4.6	68,721	△25.5	88,628	△69.3	102,602	△64.0
2025年3月期第3四半期	804,959	12.5	92,245	31.5	288,854	193.2	284,711	283.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 157,328百万円 (△53.1%) 2025年3月期第3四半期 335,503百万円 (123.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	162.35	—
2025年3月期第3四半期	423.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,286,286	1,777,385	76.1
2025年3月期	2,210,049	1,677,449	74.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,739,740百万円 2025年3月期 1,648,434百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	60.00	—		
2026年3月期(予想)				60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,006,000	△4.0	84,000	△18.3	100,000	△67.5	115,000	△62.3	181.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）KLKGロジスティックスホールディングス（株）  
除外 1社 （社名）"K" LINE SHIP MANAGEMENT (SINGAPORE) PTE. LTD.

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	639,172,067株	2025年3月期	639,172,067株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	7,077,647株	2025年3月期	7,511,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	631,964,400株	2025年3月期3Q	672,767,795株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提につきましては、〔添付資料〕4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

2026年2月3日開催の決算説明会資料を、TDnetで開示するとともに、当社ホームページ上に掲載しています。

（当社（川崎汽船）ホームページ）

<https://www.kline.co.jp>

（株主・投資家情報）

<https://www.kline.co.jp/ja/ir.html>

（決算説明会資料）

<https://www.kline.co.jp/ja/ir/library/presentation.html>

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11
3. 補足情報 .....	12
最近における四半期ごとの業績の推移（連結） .....	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

(単位：億円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減額 (増減率)
売上高	8,049	7,677	△372 (△4.6%)
営業損益	922	687	△235 (△25.5%)
経常損益	2,888	886	△2,002 (△69.3%)
親会社株主に帰属する 四半期純損益	2,847	1,026	△1,821 (△64.0%)

為替レート(円/US\$)(9ヶ月平均)	152.27	148.52	△3.75 (△2.5%)
燃料油価格(US\$/MT)(9ヶ月平均)	618	535	△83 (△13.4%)

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）の売上高は7,677億円、営業利益は687億円、経常利益は886億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,026億円となりました。

なお、持分法による投資利益として182億円を計上しました。うち、当社の持分法適用関連会社であるOCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.（以下、「ONE社」という。）からの持分法による投資利益の計上額は124億円です。

セグメントごとの業績概況は次のとおりです。

(単位：億円)

		前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減額 (増減率)
ドライバルク	売上高	2,533	2,222	△310 (△12.3%)
	セグメント損益	154	76	△78 (△50.8%)
エネルギー 資源	売上高	767	749	△18 (△2.4%)
	セグメント損益	61	71	9 (15.6%)
製品物流	売上高	4,663	4,642	△20 (△0.4%)
	セグメント損益	2,677	757	△1,919 (△71.7%)
その他	売上高	85	62	△22 (△26.3%)
	セグメント損益	2	16	14 (497.1%)
調整額	セグメント損益	△8	△35	△27 (—%)
合計	売上高	8,049	7,677	△372 (△4.6%)
	セグメント損益	2,888	886	△2,002 (△69.3%)

各セグメントの状況をより適切に表示させるため、一部の営業外収益及び営業外費用の配賦方法を変更しています。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましても、変更後の方法により表示しています。

## ①ドライバルクセグメント

## [ドライバルク事業]

大型船市況は、鉄鉱石やボーキサイトの順調な荷動きが継続し、概ね堅調に推移しました。

中・小型船市況は、穀物や鋼材をはじめとするマイナーバルクの荷動きが堅調に推移した一方で、穀物出荷量の減少等により2025年末にかけ軟化しました。

このような状況下、ドライバルクセグメントでは、市況エクスポージャーを適切に管理すると同時に運航コストの削減や配船効率向上に努めました。

ドライバルクセグメント全体では、前年同期比で減収減益となりました。

## ②エネルギー資源セグメント

## [液化天然ガス輸送船事業、液化ガス事業、電力事業、原油・製品事業、エネルギー事業戦略]

LNG船、LPG船、電力炭船、大型原油船、ドリルシップ（海洋掘削船）、FPSO（浮体式石油・ガス生産貯蔵積出設備）等は、中長期の傭船契約のもとで順調に稼働し、安定的に収益に貢献しました。

エネルギー資源セグメント全体では、為替影響等により前年同期比で減収となるも、前年同期に生じた一過性要因の解消等により増益となりました。

## ③製品物流セグメント

## [自動車船事業]

世界の自動車販売市場は、米国における電気自動車補助金の終了や地政学的要因に起因する半導体出荷停止等の動きはあったものの、各国の需要は引き続き旺盛で、総じて堅調に推移しました。

また、一部地域の港湾混雑が継続したものの、引き続き運航効率の改善に取り組みました。

## [物流事業]

国内物流・港湾事業では、コンテナターミナル取扱量は前年同期比で増加しました。曳船事業の作業数及び倉庫事業の取扱量はそれぞれ堅調に推移しました。国際物流事業では、フォワーディング事業の航空輸送において米国関税の影響により自動車関連など一部では荷動きが低調であったものの、半導体輸送量は増加し、事業全体では概ね堅調に推移しました。完成車物流事業は、豪州各港での取扱量に影響を与える新車販売台数は高い水準で推移し、輸送台数及び保管台数も堅調に推移しました。

## [近海・内航事業]

近海事業では、輸送量は鋼材が前年同期比で減少した一方、バイオマス燃料やバルク貨物が増加し、全体では前年同期を上回りました。内航事業では、フェリー輸送は、トラック・乗用車・旅客のいずれも増加し、特に乗用車・旅客が好調を維持しました。定期船輸送は、北海道航路では荒天、農作物の不作及び北海道向け鉄骨輸送の減少の影響等により、清水・大分航路は主要貨物の荷動きの鈍化により、いずれも前年同期比で輸送量を下回りました。不定期船輸送は、石灰石輸送が減少したものの、石炭輸送及び一般貨物船は堅調に推移しました。

## [コンテナ船事業]

コンテナ船事業では、上半期の前倒し出荷の反動により、北米向けの荷動きが鈍化しました。

一方、欧州向けは、下半期開始直後に一時的な荷量の停滞が見られたものの、その後は回復し堅調に推移しました。これらの荷動きに加え、新造船の竣工が続いたことで供給過剰の状況は解消せず、短期運賃は前年同期を下回る水準で推移しました。

こうした事業環境の結果、当社持分法適用関連会社であるONE社の業績は、前年同期比で減収減益となりました。

製品物流セグメント全体では、前年同期比で減収減益となりました。

## ④その他

その他には、船舶管理業、旅行代理店業、不動産賃貸・管理業等が含まれており、当期業績は前年同期比で減収となるも増益となりました。

## （2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、現金及び預金の増加などにより前連結会計年度末に比べ762億円増加し、2兆2,862億円となりました。

負債の部は、長期借入金の減少などにより前連結会計年度末に比べ236億円減少し、5,089億円となりました。

純資産の部は、為替換算調整勘定の増加などにより前連結会計年度末に比べ999億円増加し、1兆7,773億円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

（単位：億円）

	前回予想 (2026年3月期 中間決算発表時点)	今回予想 (2026年3月期 第3四半期決算発表時点)	増減額	(増減率)
売上高	9,840	10,060	220	(2.2%)
営業損益	860	840	△20	(△2.3%)
経常損益	1,000	1,000	0	(0.0%)
親会社株主に帰属する 当期純損益	1,050	1,150	100	(9.5%)
1株当たり当期純損益	円 銭 166.14	円 銭 181.96	円 銭 15.82	
為替レート(円/US\$)	145.91	149.44	3.52	(2.4%)
燃料油価格(US\$/MT)	536	524	△12	(△2.3%)

主に製品物流セグメントの通期業績予想と税効果の見直し等により、2025年11月5日発表の2026年3月期通期の連結業績予想の売上高、営業損益、親会社株主に帰属する当期純損益及び1株当たり当期純損益について修正します。

ドライバルクセグメントでは、輸送需要は、米中関係の緊張や中国経済の停滞、ウクライナや中東での地政学的リスク等の懸念要素があるなかでも、概ね堅調に推移するものと見込みます。船腹供給は、中・小型船はやや多めながら、全体としては抑制的な状況が続いています。船腹需給は中期的には引き締まり、改善が進むものと予想されるなか、大型船市況は季節要因による変動を伴いつつも概ね底堅く推移し、中・小型船市況は当面、上値の重い展開が続くものと見込んでいます。引き続き運航効率の改善やコスト削減等に取り組むとともに、環境対応ニーズが強まるなか、高い輸送品質を生かし、中長期契約の上積みによる安定収益拡充と、適切迅速なリスクコントロール下での収益最大化に努めます。

エネルギー資源セグメントでは、LNG船、LPG船、電力炭船、大型原油船、ドリルシップ、FPSO等において、中長期契約に支えられて順調な収益の推移を見込んでいます。引き続き安定収益の確保に努めます。

製品物流セグメントでは、自動車船事業においては、各国の通商政策や政治・経済情勢が自動車販売・海上荷動きに与える影響について最新動向を注視しつつ、運航・配船効率の更なる向上に継続して取り組みます。

物流事業においては、国内物流・港湾事業は、コンテナターミナル取扱量について、ONE社及び中国船社荷量の増加により前期比で増加を見込みます。曳船事業の作業数及び倉庫事業の取扱量についても、前期と同水準を見込みます。国際物流事業は、フォワーディング事業における海上・航空輸送の需要は引き続き米国の関税政策や中東情勢に起因する市況の不確実性が継続する可能性が残り、輸送需要の変動も考えられます。海外の完成車物流事業は、輸送台数、保管台数ともに引き続き堅調に推移する見込みです。

近海事業においては、鋼材は弱含みながらバイオマス燃料は堅調であり、全体の輸送量は前期を

上回る見込みです。内航事業のフェリー輸送は、トラックは概ね前期並みの輸送量を確保し、乗用車・旅客は好調を維持する見込みです。定期船輸送は、荒天や農作物の不作に加えて、主要貨物の荷動きに回復が見られず低調に推移する見込みであることなどから、前期の輸送量を下回る見込みです。不定期船輸送は、需要の減少により石灰石専用船の稼働減を見込みますが、一般貨物船は堅調で、前期並みの輸送量を見込みます。

コンテナ船事業においては、中東情勢の変化、米国の通商政策等により事業環境が不透明な状況が続いています。ONE社では情勢の変化を注視しつつ、需要に合わせた機動的な配船と効率的なオペレーションを継続し、着実な事業運営に努めます。

当社は、株主価値を最大化することを経営の重要課題として位置付け、最適資本構成を常に意識し、資本効率と財務の健全性を確保したうえで、規律を緩めることなく企業価値向上に必要な投資を促進し、キャッシュ・フローを踏まえて自己株式取得を含む株主還元を積極的に進めることで、中長期的な企業価値と株主利益の向上を図ることを基本方針としています。

この基本方針に基づき、2026年3月期の配当金については、2025年5月7日に公表しました年間配当1株当たり120円（基礎配当1株当たり40円、追加配当1株当たり80円）の配当予想のとおり、中間配当1株当たり60円を実施し、期末配当は1株当たり60円を予定しています。

2027年3月期の配当金については、2025年2月4日に公表しました年間配当1株当たり100円に、追加配当1株当たり20円を加え、年間配当1株当たり120円（基礎配当1株当たり40円、追加配当1株当たり80円）を予定しています。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	204,716	321,786
受取手形、営業未収金及び契約資産	113,917	124,906
原材料及び貯蔵品	38,308	33,417
繰延及び前払費用	23,848	26,025
その他流動資産	23,782	28,195
貸倒引当金	△1,197	△1,262
流動資産合計	403,375	533,069
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	389,939	384,031
建物及び構築物（純額）	9,455	10,626
機械装置及び運搬具（純額）	3,144	3,305
土地	15,565	16,082
建設仮勘定	63,806	67,183
その他有形固定資産（純額）	6,755	6,144
有形固定資産合計	488,666	487,373
無形固定資産		
その他無形固定資産	7,266	8,888
無形固定資産合計	7,266	8,888
投資その他の資産		
投資有価証券	1,230,101	1,165,934
長期貸付金	18,051	19,349
退職給付に係る資産	4,942	5,591
その他長期資産	58,946	67,421
貸倒引当金	△1,302	△1,340
投資その他の資産合計	1,310,739	1,256,955
固定資産合計	1,806,673	1,753,217
資産合計	2,210,049	2,286,286



（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	69,222	70,507
短期借入金	51,412	68,313
未払法人税等	6,129	9,476
独占禁止法関連損失引当金	1,335	1,604
傭船契約損失引当金	3,206	790
その他の引当金	5,040	2,185
その他流動負債	69,108	77,808
流動負債合計	205,455	230,686
固定負債		
社債	14,000	21,300
長期借入金	229,840	155,329
役員退職慰労引当金	37	29
株式給付引当金	2,655	1,923
特別修繕引当金	17,986	20,905
退職給付に係る負債	5,150	5,137
その他固定負債	57,473	73,589
固定負債合計	327,144	278,215
負債合計	532,599	508,901
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	75,457	75,457
資本剰余金	32,495	39,055
利益剰余金	1,248,600	1,281,072
自己株式	△8,085	△7,691
株主資本合計	1,348,467	1,387,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,991	15,676
繰延ヘッジ損益	3,066	1,558
土地再評価差額金	4,576	4,553
為替換算調整勘定	277,190	327,997
退職給付に係る調整累計額	2,141	2,060
その他の包括利益累計額合計	299,966	351,846
非支配株主持分	29,015	37,644
純資産合計	1,677,449	1,777,385
負債純資産合計	2,210,049	2,286,286

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	804,959	767,734
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	654,337	637,136
売上総利益	150,622	130,597
販売費及び一般管理費	58,376	61,876
営業利益	92,245	68,721
営業外収益		
受取利息	3,468	4,387
受取配当金	2,187	3,392
持分法による投資利益	188,514	18,268
為替差益	6,316	660
その他営業外収益	2,756	1,965
営業外収益合計	203,243	28,674
営業外費用		
支払利息	5,073	6,070
その他営業外費用	1,561	2,697
営業外費用合計	6,634	8,767
経常利益	288,854	88,628
特別利益		
固定資産売却益	8,935	18,406
その他特別利益	308	4,023
特別利益合計	9,243	22,430
特別損失		
固定資産除却損	7	110
関係会社株式評価損	91	—
訴訟関連損失	—	121
その他特別損失	13	16
特別損失合計	112	247
税金等調整前四半期純利益	297,986	110,811
法人税、住民税及び事業税	8,977	7,650
法人税等調整額	2,657	△1,833
法人税等合計	11,635	5,817
四半期純利益	286,351	104,994
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,639	2,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	284,711	102,602

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	286,351	104,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△951	2,869
繰延ヘッジ損益	220	△291
為替換算調整勘定	4,782	6,970
退職給付に係る調整額	202	△140
持分法適用会社に対する持分相当額	44,898	42,926
その他の包括利益合計	49,152	52,334
四半期包括利益	335,503	157,328
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,414	154,506
非支配株主に係る四半期包括利益	2,089	2,822

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	36,119百万円	39,335百万円

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	ドライ バルク	エネルギー 資源	製品物流	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
顧客との契約から生じる収益	248,585	73,953	464,100	8,420	795,059	—	795,059
その他の収益	4,757	2,837	2,211	92	9,899	—	9,899
外部顧客への売上高	253,342	76,791	466,312	8,513	804,959	—	804,959
セグメント間の内部売上高 又は振替高	64	17	4,050	55,815	59,948	△59,948	—
計	253,407	76,808	470,362	64,328	864,908	△59,948	804,959
セグメント利益又は損失(△)	15,478	6,160	267,770	282	289,692	△838	288,854

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない船舶管理業、旅行代理店業、不動産賃貸・管理業等が含まれています。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△838百万円には、セグメント間取引消去△71百万円と、特定のセグメントに帰属しない全社損益等△766百万円が含まれています。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	ドライ バルク	エネルギー 資源	製品物流	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
顧客との契約から生じる収益	218,840	72,120	463,029	6,179	760,169	—	760,169
その他の収益	3,405	2,812	1,252	94	7,565	—	7,565
外部顧客への売上高	222,245	74,933	464,281	6,273	767,734	—	767,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	1,564	4,425	48,139	54,178	△54,178	—
計	222,295	76,497	468,707	54,413	821,912	△54,178	767,734
セグメント利益又は損失(△)	7,620	7,124	75,785	1,686	92,216	△3,587	88,628

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない船舶管理業、旅行代理店業、不動産賃貸・管理業等が含まれています。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,587百万円には、セグメント間取引消去△51百万円と、特定のセグメントに帰属しない全社損益等△3,536百万円が含まれています。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

なお、各セグメントの状況をより適切に表示させるため、一部の営業外収益及び営業外費用の配賦方法を変更しています。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましても、変更後の方法により表示しています。

## 3. 補足情報

## 最近における四半期ごとの業績の推移（連結）

2026年3月期

	第1四半期 2025年4月～ 2025年6月	第2四半期 2025年7月～ 2025年9月	第3四半期 2025年10月～ 2025年12月	第4四半期 2026年1月～ 2026年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	244,918	255,647	267,169	
営業損益	19,842	23,112	25,766	
経常損益	21,684	37,984	28,959	
税金等調整前四半期純損益	30,713	42,812	37,285	
親会社株主に帰属する 四半期純損益	29,947	38,684	33,969	
	円	円	円	円
1株当たり四半期純損益	47.40	61.20	53.74	
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	2,179,862	2,226,318	2,286,286	
純資産	1,653,185	1,721,287	1,777,385	

2025年3月期

	第1四半期 2024年4月～ 2024年6月	第2四半期 2024年7月～ 2024年9月	第3四半期 2024年10月～ 2024年12月	第4四半期 2025年1月～ 2025年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	267,609	270,405	266,944	242,984
営業損益	30,717	30,423	31,104	10,609
経常損益	74,846	112,478	101,529	19,234
税金等調整前四半期純損益	77,088	112,488	108,409	21,986
親会社株主に帰属する 四半期純損益	72,543	110,675	101,492	20,672
	円	円	円	円
1株当たり四半期純損益	104.67	165.30	154.94	32.56
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	2,145,937	2,080,802	2,275,953	2,210,049
純資産	1,665,254	1,614,064	1,740,318	1,677,449